

議員活動の目標（公約）（個人票）

目標期間：令和5年4月～令和5年8月



佐藤 孝男

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	若者の定住と雇用の場の推進
	大型公共施設(吉岡温泉、種苗センター)の健全な運営を注視
財 政	財政調整基金の健全な運用
経 済	陸上養殖アワビの生産拡大
	一次産業の振興と新規就業者の育成
	ほだ木の確保のため町有林調査と作業路の整備
福 祉	町立診療所の健全運営
	予防医療の推進
教 育	学校給食での地場産物利用強化
	食育の取組み、体験学習の推進
	高校の町外からの受け入れ強化
その他	第2 青函トンネルの実現に向けての推進
	松前半島道路(防災道路)の推進
	各種行事の積極的参加



平 沼 昌 平

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	IT 環境の整備促進と移住者を呼び込む定住環境の整備促進
	第2 青函トンネル構想実現に向けた町内外に対する活動
	防災対策の対応(避難路確保、避難備蓄庫等)と危機管理の熟成を提言
財 政	人口減少に対する積極的な財政支援と効率的な事業支援の提言
	子育て環境整備と出生率向上に向けた財政支援策について提言
経 済	農林水産業の担い手対策と地元企業の雇用環境の充実
	移住促進に向けた対応と地元町民の理解による協力体制への提言
	高齢者再雇用に向けた町内企業への率先した財政支援について
福 祉	ウィズコロナの対応に向けた生活環境の取組の提言
	高齢化人口に対する福祉環境の充実と施設環境の整備に向けた提言
教 育	道立福島商業高校存続のための生徒確保に向けた取組と提言
	小・中・高一貫校に向けた町独自の教育体系
その他	議会議員の魅力化と議会活動の見える化に向けた取組
	女性議員・若手議員等、なり手確保のための議会改革



木 村 隆

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	総合計画6次への提案、提言
	当町の脱炭素政策の具体的な方向性
財 政	大型公共施設完成後の財政運営の注視
経 済	コロナ5 類移行後の経済循環政策
	昆布養殖作業効率向上政策
教 育	義務教育予算の確保(教科担任制など)
	高校入学生徒の P R
その他	松前半島道路(防災道路)計画の遂行
	第二青函トンネルの機運向上政策



川村 明雄

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	第2青函トンネル構想の推進
財 政	各基金の有効活用対策
	特別職の財政負担の考察
経 済	森林林業、林産業の活性化対策の推進
	陸上養殖アワビの生産拡大対策
福 祉	シルバー人材センターの考察
教 育	福島商業高校の安定的な入学生確保対策
	教員の働き方対策の推進
その他	中古住宅の現況、維持等、短信対策



杉村 志朗

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	第2青函トンネル構想の早期実現の推進
	防災危機管理の訓練
財 政	各町内会館の推進
	無理のない基金の活用
経 済	スルメ加工者の高齢化対策
福 祉	町立診療所に対する調査
	高齢化対策に対する調査
教 育	次年度の高校入学定員の増に期待

読めば読むほど 詳しくなれる！

するめコラム⑦

松前半島防災道路とは？

福島町と松前町を繋ぐ新たな道路です。

現在、福島町は国道228号線を利用して他町と往来しています。しかし、松浦～白神間では、越波やがけ崩れ、悪天候による通行止めが発生し、一般車両はもとより、救急車などの緊急車両も影響を受けています。そこで、防災対策として提案されたのが、松前半島防災道路の整備です。

3月13日に開催された北海道開発局での検討会で、旧JR松前線跡を活用した総延長約7.4kmの防災対策が妥当と判断され、令和5年度新規事業に採択されました。

令和5年度予算として、新たな防災道路整備に向けたルートの測量や地質調査に必要な予算が確保されています。

なお、4月13日に、福島町長、松前町長が国土交通省北海道局や財務省主計局へ早期着工にむけた要請を行い、同月24日には議会も合同で要請を行っています。



藤 山 大

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	第2青函トンネル構想推進
	若者の定住・少子化対策と高齢者にやさしい町づくりの政策提言
	危険と思われる町道整備と防災のスピーディーな対策の推進
財 政	優先順位を持った財政運営の推進
	町立診療所運営健全経営推進
経 済	一次産業のさらなる発展への提言
	漁業者へのやさしい対応と漁獲量につながる新たな提言
	農業者へのやさしい対応と後継者育成
	新型コロナウイルス感染症対策(人的支援・町内経済支援)
	B級グルメ等、福島町の良さのPR強化
福 祉	町民が安心安全な町づくりとサポート体制
教 育	福島商業高等学校存続対策
	文化・伝統を後世に残すための取り組み (四ヶ散米行列、奴行列、荒馬、七福神等)
その他	今後の「道の駅」のあり方
	各種行事への積極的な参加
	各種団体と協力し、経済効果に繋がる集客力が期待できるイベントへ発展させるための提言
	松前半島高規格道路整備の推進
	観光客を増やすためのPR(岩部クルーズ・両記念館等)
	インターネットを使つての報告(YouTube、Twitter、Zoom)



小 鹿 昭 義

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	一人ひとりが輝く、みんなが主人公のまちづくりへの提言
	第2青函トンネルの構想実現
	新しい風を吹き込み、安全安心で安定したまちを構築し、町民と共に未来に向かうまちづくりへの提言
財 政	財政歳入歳出の更なる透明化の向上を図り、健全な町運営を推進、町関係施設の黒字化を提言
経 済	農業、漁業、水産、林業、商工業、観光などの地場産業の振興の推進
	物価高による町民に対する経済面の支援を提言
	新卒者や求職者のための雇用の場を確保するため企業誘致の推進を提言
福 祉	お年寄りや身体の不自由な方の要望に応じていく仕組みの確立化を推進
	お年寄りを助成する施設や、民間企業への支援を推進
教 育	小・中学生のパソコンを使ったプログラミングなど、資格取得へ向けた学習の提言
	家庭、学校、社会が連携した町民主体の文化、スポーツ活動を支援し、自ら学ぶ意欲と個性を伸ばしていく教育を推進
その他	町民の目線に立ち、町議、町職員と共に、話し合い、「町民のためになるのか。ならないのか。」を見極め、課題に取り組む



平野 隆雄

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	第2青函トンネル構想の早期実現推進
	町内景気活性化推進で交流人口増
	福島川改修事業の早期実現
財 政	財政調整基金の有効活用
	コロナ後の町立診療所運営の健全経営
	町内会にあった新しい町内会館へ
経 済	養殖コンブ製品増の推進
	蝦夷アワビ(養殖)生産増へ
	スルメ以外の商品開発推進
福 祉	高齢化と人口減少に対する町づくりの提言
	吉岡温泉ゆとらぎ館早期開業へ
	がん検診の検診率向上推進
教 育	少子化の中の教育行政推進
	福島商業高等学校入学増の推進
	青少年交流センターで生徒と町民の交流推進
その他	福島(吉岡)、松前(荒谷)新ルート防災道路の推進
	岩部海岸クルーズによる交流人口の活性化推進
	両記念館、伊能忠敬公園の観光客に向けたPRを推進



溝 部 幸 基

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
行 政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進 (各種計画に関する提言・検証)
	自律、協働の「小規模多機能自治」に関する調査
	行政サービスの効率的な運営への提言 (外部委託・時間差出勤・研修等)
	防災対策の提言 (災害弱者・訓練・冬季対策等：危機管理に関する研修)
	過疎自治体における政策推進のあり方
	浄化槽(下水道整備)の普及推進
	第2青函トンネル構想実現に向けた活動推進
	ハラスメント条例の制定に向けた調査研究
財 政	財政健全化への取組 (予算・決算審査・行政評価充実：基金の有効活用)
	退職手当制度の抜本的改善
	各団体等への補助金、事業助成金等のあり方
経 済	新しい仕事の創出(起業)に挑戦できる支援システムの創設

分野	具 体 的 な 目 標 項 目
経 済	異業種連携による「福島ブランド」の開発 (ブランド化システムの再検討)
	地場産品の6次産業化に関する調査研修
	産業団体と課題に取り組む産業公社の仕組みづくりの調査研修
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づくり」の研修
福 祉	過疎自治体における超高齢化対策に関する調査
	「健康な町づくり」(全町的な取り組み)で医療費の節減
	公立診療所のあり方に関する調査研修
	在宅介護支援体制の整備(社会福祉協議会の役割)
	労働者協同組合に関する調査研究 (活動事例、行政連携等)
教 育	家庭ごみ等減量対策の具現化に向けた調査研修
	小中学校一貫教育、コミュニティースクールの調査研修
	過疎自治体における高等教育推進に関する調査
	「子育て基本条例」制定に向けた取組み(情報収集・研修)
	「自分(達)ですべき事は自分(達)でする」主体性をもった自治活動の推進
	食育・地産地消の推進 (「食育基本計画」→情報周知・実践計画・研修)
	わかりやすく、町民が参画できる議会の実現 (議会基本条例の周知)
その他	活発な討議(討論)ができる議会の実現
	政策的な提案のできる議会の実現
	幅広い情報収集、積極的な研修参加
	視察の積極的な受け入れ
	ホームページの充実(提案、情報発信、参加型) 各種行事への積極的な参加